

ブッシュ大統領来日

自衛隊の イラク派兵反対

1万人ものイラク国民を犠牲にした米軍の占領支援でなく、国連中心の復興支援、イラク国民への人道支援こそすべきです

政府は、アメリカにいわれるままに、自衛隊をイラクに派兵し、さらに莫大な占領費の負担をしようとしています。国連を無視して、アメリカが勝手にはじめた無法な戦争と軍事占領。いま世界中から批判されています。欧州でもイギリス以外、どの国もまだ財政負担を明言していません。イラク国民への援助でなく、占領軍支援になるからです。アメリカいいなりの日本の異常な姿勢がきわだっています。

「(アメリカの)論理は、(国連創設以来の)過去 58 年間、世界の平和と安全が依拠してきた原則への根本的挑戦だ」
(アナン国連事務総長)

5500億円も負担へ

ブッシュ大統領来日にあわせて、政府は、自衛隊の年内派兵と5500億円規模(4年間)の占領費用の負担を決めました。

わたしたちの税金を無法な戦争と占領のために使わないでください!

9月に始まった国連総会でも、各国首脳は、アメリカのイラク戦争をきびしく批判しました。戦争終結宣言(5月1日)以後でも、米軍死者は、200人にのぼるなど、イラク全土が戦闘地域です。イラク国民の犠牲者も増え続け、約1万人も殺されています。そこに自衛隊をアメリカ軍の支援のために派兵するなど、絶対に許せません。

小泉総理大臣殿。あなたがいう大量破壊兵器もありませんでした。アメリカいいなりに、無法な戦争を支持し、多くのイラクの人が犠牲になったことに胸が痛まないのでしょうか。(横浜市・主婦)

自衛隊の
イラク派兵に反対
憲法9条をまもろう



安保破棄中央実行委員会

電話 03-3264-4764 FAX 03-3264-4765
<http://homepage1.nifty.com/anpohaki/>